

国際ロータリー 第2570地区 第2グループ

志木ロータリークラブ

創立50周年 50thANNIVERSARY



SERVE TO CHANGE LIVES

2021-22年度 国際ロータリー 会長 シェカール・メータ 「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」
 2021-22年度 第2570地区 ガバナー 水村雅啓 「もっと夢をもっと奉仕を」
 2021-22年度 志木ロータリークラブ 会長 清水和之 「歴史を紡ぎ 未来へ繋ぐ」

第2325回 移動例会 2021-7-7

ガバナー補佐訪問

- ◎司会 市之瀬正靖 副会長
- ◎点鐘 清水和之 会長
- ◎ソング 君が代・奉仕の理想
- ◎四つのテスト 西川和人 SAA
- ◎ゲスト 戸高 健司様 (ガバナー補佐)

歓迎！ 水村ガバナー公式訪問 7月21日

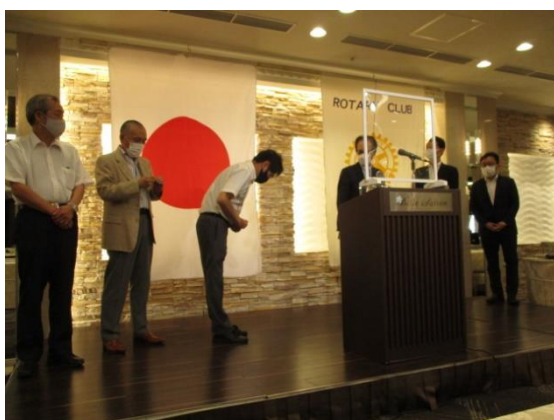


ガバナースローガン：
 もっと夢をもっと奉仕を
 More dreams More service

第2570地区
 水村雅啓ガバナー
 (入間RC)

※第2570地区HPから転載させて頂きました

「引継式」



例会に先立ち、高橋前会長から清水会長に、小林前副会長から市之瀬副会長に、金剛前幹事から國分幹事に、バッジの引継ぎと、新三役から旧三役へ記念品の贈呈

「会長挨拶」

会長 清水和之



「理事会報告」(7/7開催分) 会長 清水和之

1. 8月例会の件

8/25(水)：クラブ協議会

※7月21日(水)は内山会員中心にオンライン

ン例会試験的に行う

2. 出席免除の件

原・神山・志村・飯田会員：承認

3. その他

①クールビズは9月までノーネクタイ、上着なし

②社会奉仕：みつばすみれ学園夏祭り中止に伴う物資贈呈の件

③会報：副委員長退会のため次回副委員長決定する件

※次回予定：8/25(水)午前10時よりベルセンゾンにて

「幹事報告」

幹事 國分 学



1. RI 日本事務局より7月のロータリーレポート受信

1ドル=111円(前月=109円)

2. 地区事務所より2件受信

①2021年7月地区人頭分担金の支払いについて

②ロータリー・リーダーシップ研究会 PartIの案内

3. ロータリー文庫運営委員会より新年度に当たり各クラブの文書配信の願い受信

4. (公益)埼玉県腎・アイバンク協会より第13回総会資料受信

5. 志木市長より志木市ホッとあんしん見守りネットワーク事業について受信

6. 志木市川と街をきれいにする運動推進協議会より「川・街エクスプレス」の受信

「委員会報告」

●社会奉仕委員会

委員長 三上隆俊



みつばすみれ夏まつりの件

新型コロナ感染予防から、みつばすみれ夏まつりは中止となりました。

「『ロータリーの友』記事紹介」

雑誌委員会 委員長 古田征也



『ロータリーの友』7月号記事紹介

横P6 RI 会長メッセージ

新年度のお祝いが記載されています。このページには記載されていませんが、今年度の会長テーマは「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」です。

横P20 ガバナーの横顔

P25に第2570地区水村雅啓ガバナー紹介

今年度の第2570地区は入間RCの水村ガバナーです。挨拶が記載されています。

縦P4-7 コロナ後どうあるべきか

昨年11月に開催された第2540地区の地区大会での記念講演の要旨がまとめられています。講演された方は元国連事務次長の明石様です。

縦 P21-24 ロータリーアットワーク

P22 に行田さくら RC、P24 に所沢 RC と第 2570 地区より二つの RC の活動が紹介されています。

「今月の誕生日祝」 親睦活動委員長 田中幸彦
 10日 清水良介会員 13日 尾崎征男会員
 14日 深澤好文会員 27日 内山雄二郎会員



二つのお願い、そして第 2 グループのことに
 ついてお話させていただきます。

話に入る前に、先週末熱海で発生した土石
 流災害に被災された多くの方々にお見舞いを
 申し上げますとともに、お亡くなりになられた
 方のご冥福をお祈り申し上げます。2570 地区
 では、静岡県第 2620 地区小林 聡一郎ガバナ
 ーの要請もあり、前例に照らした迅速な対応
 を準備しています。改めてクラブにお願いの
 連絡が入ると思いますので、ご協力お願いい
 たします。

では、まず初めに、水村雅啓ガバナーについ
 て少しお話しさせていただきたいと思いま
 す。水村ガバナーについてどんな印象を持たれま
 したか？

普通っぽい、意外と若そう、真面目そう、な
 どでしょうか。

2 年間地区の社会奉仕委員会で一緒にさせ
 ていただいた私から見て、一言で言うとやは
 り「真面目な方」です。見た目からも「実直さ」
 がにじみ出ているかもしれませんが、決して
 堅物ではなく、ユーモアも持ち合わせた素敵
 な方です。私の尊敬するロータリアンの一人
 です。

先日の最初の地区役員合同会議の挨拶で、
 ガバナーになることに決めたときのお話しを
 されました。今年度地区幹事の忽滑谷さんか
 ら「私が地区幹事をやるから、ガバナーをやっ
 てください」と頼まれ、それならばと「忽滑谷
 さんを地区幹事にするためにガバナーになっ

「卓 話」

「ガバナー補佐卓話」

RI 第 2570 地区 第 2 グループ
 ガバナー補佐 戸高健司様(新座こぶし RC)

志木ロータリークラブの皆さん、こんにち
 は。前回例会でご挨拶させていただきました
 第 2 グループガバナー補佐の戸高健司と申し
 ます。本日はガバナー公式訪問の前に行わな
 ければならない補佐訪問ということで、今年
 度最初の例会という貴重な時間をいただくこ
 とになり申し訳ありません。しかし、お役目
 でございますので、水村ガバナーのこと、大事な

第2570地区 第2グループ各RC 例会日・会場・事務局一覧 (順不同)

■朝霞RC (火) 12:30~13:30 埼玉りそな銀行朝霞支店
 ■新座こぶしRC (水) 12:30~13:30 ペルセゾン

事務局 048-466-3770
 事務局 048-424-8178

2325-3◇
 志木 RC 会報

た」そうです。冗談なのかほんとなのかわかりませんが、決して偉ぶることのないガバナーのお人柄が出たエピソードだと思います。

その水村ガバナーの本年度の地区スローガンは、「もっと夢を、もっと奉仕を」です。ロータリーを学んで、未来を描いてほしい、描いた未来に向かって、行動してほしいという思いの詰まったスローガンだと思います。

そのガバナーの思いは4つの地区活動目標に表現されていると思いますが、スローガンおよび地区活動方針、地区活動目標については公式訪問で詳しくガバナーがお話になると思いますので、私はそのこととは別に、これから一年を通してお願いし続けていくことになると思われる2点、「会員増強」と「ロータリー奉仕デーの実施」についてお願いさせていただきます。

地区の目標として掲げ、各クラブにお願いしているのは、2名の純増です。

昨年度は、川越小江戸、和光に2つの衛星クラブが設立できたことと地区の会員減少も一定の底をつき、結果として地区全体としては全国一の増加率を達成できたようです。本年度も衛星クラブの設立をまだ設立できていない地区内グループに働きかけるとともに、引き続き各クラブの会員増強をお願いしてまいります。

第一回会員増強セミナーで高崎クラブの田中久夫パストガバナーの講演を清水会長と参加された増強委員長はどのように受け止められましたでしょうか。「会員増強はクラブの将来を左右する」というテーマで、会員増強を阻害するクラブの4つの問題点や会員増強の目的と方法などの話でしたが、志木クラブさんのように会員規模があり、しっかりとした運営・事業を行っているクラブでは、組織的な会員増強事例として、参考になったのではないのでしょうか？

本年度清水会長をリーダーシップで大規模な会員増強が実現することを願うと同時に

会長幹事会で途中経過を確認させていただくように考えておりますので、よろしく願いいたします。

そして、もう一つが「ロータリー奉仕デー」の実施です。

「ロータリー奉仕デー」って何だ？初めて聞くという方もいらっしゃるかもしれません。シュカール・メータRI会長の発案で、それを受けて水村ガバナーも活力ある地区・クラブの実現に向けた「ロータリー奉仕デー」の実施を各クラブにお願いされています。

「ロータリー奉仕デー」は、2つ以上のロータリークラブが合同で、ロータリーの重点分野をテーマにして、参加者の25%以上の部外者を巻き込んで行う「奉仕事業」です。それ以外にいくつかのガイドラインに沿ったものである必要があります。

少々複雑なのでまずは「ロータリー奉仕デー」とは何かをご理解いただき、社会奉仕委員会を中心に企画・実施していただきたいと思います。

PSTS および地区研修協議会から地区社会奉仕委員会が各クラブにお願いしてきたことなので、志木クラブさんの年度計画書に年度計画として入れていただいております。7月18日の社会奉仕セミナーにおいても、各クラブの取り組み予定などの内容が含まれているようです。

昨年の相原年度の目玉であった衛星クラブの設立は昨年2クラブしかできませんでした。素晴らしい成果だと思います。ロータリー奉仕デーも本年度できれば行っていただきたいと思いますが、本年度可能な形としては、既存の社会奉仕事業に他クラブを巻き込み、ロータリー奉仕デーにするような形態でしょうか。各クラブ頭を悩ませていらっしゃるかとも思いますが、第2グループ内で複数のロータリー奉仕デーがあることを強く願っている次第です。

さて、話の最後に第2グループのことにつ

いて少しお話しさせていただきます。

地区には5グループあり、順番はともかくある程度均等にガバナーを輩出していくことが求められています。第2グループでは、1996年大館清次ガバナー、2006年鈴木勲二ガバナー、2010年西川武重郎ガバナー、2014年坂本元彦ガバナーを輩出してから7年たちますが、次のガバナーを出すことができていません。

第2グループは、クラブ数7クラブ、会員数190名と地区内で一番規模の小さいグループですので、適任者がそう多くはいないということもできるかもしれませんが、適任者がいないのではなく、ガバナーを支えることをクラブができないという話も聞こえてきます。

そこで、昨年度相原ガバナーがグループ内のグループ化、すなわち小グループ(複数のクラブ)でガバナーを支える体制を作ることを提案されました。大筋では賛同を得られましたが、具体的に進めていくのは大変なことだと思います。

志木クラブさんや富士見クラブさんのような大きなクラブは、第2グループの協力があれば、ガバナーを輩出してもいい、という形は十分可能性のある話だと思います。かつては自クラブだけで地区の重要な役割を固め、地区大会も成功させられましたが、次は自クラブだけでは難しいから、グループで協力することは相原ガバナーの「グループ化」の一つの目標なのかもしれません。

しかし、極端な話ですが新座こぶしからガバナー出すということになると、支援してもらおうというより、グループで地区組織を作ったり、地区大会を行うことになってしまいます。かろうじて、こぶしから地区幹事は出すことができたとして、副幹事は全て他クラブからというようなことになる。そのような場合、ガバナー連合会議のような権限と責任をもった組織が必要となるのではないのでしょうか？

それは簡単なことではありません。

現在、クラブの小規模化および高齢化に伴いクラブのクラブとしての能力が低下しているのは否定できません。それを補う一つの方法が、クラブ間の協力・信頼関係の構築だと考えます。相原ガバナーのグループ化もこれから俎上に上ってくるとおもいますが、ガバナー輩出にとどまらず、クラブを越えた活動を会長幹事会などについても話し合っていきたいと思っております。

話の最後に、コロナ禍はしばらく続きそうです。志木クラブさんは大所帯なのでいろいろ大変なことも多いと思いますが、コロナ禍における志木クラブさんの事業を是非行っていただきたいと思っております。期待しております。

再来週21日は、地区内最初のガバナー公式訪問です。変則的な例会になると思われませんが、記憶に残る例会になるよう、よろしくお願いいたします。

「会長アワー」

会長 清水和之

スローガン「歴史を紡ぎ 未来へ繋ぐ」

*サブスローガン

「50年の歴史を紡ぎ未来に向けて SDGs (持続可能な開発目標) への行動で示そう」



皆さんこんにちは。本日は、新型コロナウイルスの感染増加傾向が心配される中、新年度初の例会にご出席を頂きまして、誠に有難う御座います。改めまして、私は、創立50周年

例会は変更になる場合があります。ご確認下さい

■新座RC (木) 12:30~13:30 ベルセゾン
■富士見RC (金) 12:30~13:30 島田ビル1F

事務局 048-473-7041
事務局 049-251-6596

2325-5◇
志木RC会報

の節目となります、本年度・第50代志木RC・クラブ会長を仰せつかりました、清水和之で御座います。

皆様方のご指導・御協力の程、宜しくお願いを申し上げます。本日、本年度・最初の例会が無事にスタートを切る事が出来ました。改めまして、理事・役員の皆様を初め会員の皆様方の御協力をお願い申し上げ、50周年の節目としての本年が、有意義な一年、楽しい一年と成ります様、重ねてお願いを申し上げます。

又、本日は、2570地区・第二グループ・ガバナー補佐の戸高様にも、初例会にお越しを頂きまして感謝と御礼を申し上げます。有難う御座いました。

さて、1905年2月23日、ポールハリス含め4名の友人によりロータリークラブ設立に向けた初会合が開かれ、シカゴ・ロータリークラブが誕生しました。

5年後の1910年8月には最初の全国大会がシカゴで開催され、国際ロータリークラブの前身が出来ました。以来、国際ロータリーは116年もの歴史を刻んでおります。

そして、「日本のロータリー100周年を祝う会記念式典・祝賀会」が本年、5月25日に残念ながら、無観客によるオンライン配信にて開催されました。

さて、志木ロータリークラブは、本年度・創立50周年・半世紀に及ぶ記念すべき年度を迎える事となります。そして、この50年間という輝かしい記念すべき歴史を、皆様方と共に祝い、そして、連綿と受け継がれてきた50年の歴史を共に再認識し、そして、改めて、これからのロータリーについて皆様と共に考える時間を共有できれば幸と考えております。

さて、志木ロータリークラブは1972（昭和47）年1月17日に創立され、翌月2月2日にR・Iの承認を受けました。そして、11月23日に志木慶応高校にてのチャーターナイトの伝達式の式典に、私の妻が立会ったと聞き、

不思議な想いをしております。昭和から平成そして令和へと長い年月の中で、歴史と伝統を繋ぎながら、本年度創立50周年・半世紀に及ぶ記念すべき年度を迎えます。

そして、2020年の2月22日の記念式典が、志木クラブの皆様方に取まして、素晴らしい記念すべき一日と成ります様、お力添えの程宜しくお願い申し上げます。

さて、当クラブは、創立以来50年間、歴代の会長を始め、先達の会員の皆様、そして皆様方の累年に亘る「奉仕の実践」による、不断の努力を以って、数々の実績・役割を地域社会に残して参りました。これほど多くのロータリーアンの人生、実践が、縦糸と横糸となり、50年の歴史が連綿と引き継がれて参りました。

私達は、RI会長が感銘を受けた「超我の奉仕」の実現に、50年の歴史と伝統の糸を紡ぎながら、新たなる50年の未来へ共に繋げて行動して参りましょう。

そして、新たなる未来へのスタートを切るに当たり、今年度のテーマを、「歴史を紡ぎ未来へ繋ぐ」とさせて頂きました。

そこで、この節目の年度に当たり、パスト会長アワーや入会歴の浅い会員の方の機会も作って参りたいと思っています。

さて、新型コロナウイルスの猛威と恐怖が100年に一度と言われるパンデミックとなって、世界を覆ってから一年半余り、疫病が政治・経済・文化・更には現代社会に生きる私たちの生活様式や価値観、幸福感をも一変させました。感染拡大を受け、非常事態宣言・まん延防止等重点措置が発出され、新型コロナウイルスに翻弄される日々を送る私達は、まるで先の見えない厚い雲の中に居るかのようです。

根底から揺さぶるようなコロナ禍に於いて、一日も早い終息を待ち望みますが、残念ながら、恐らく、本年度も引き続きまして、年内の例会の開催は、月1~2回程度と判断いたします。又、今後、感染力の強い新型変異ウイルス

デルタ株等が、如何に変異を起こす否か判らず、今後、長丁場が予想させます。又、例会の開催時は、引き続き新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐ為、三密つまり「密集・密接・密閉」を避け、「全員が手に消毒をし、マスクを着け、席と席の間を大きく開けての対応が今後求められます。

また、今後ワクチンの接種が進んでも、恐らくこの現状の光景はまだ引き続くと思われま。閉塞感や不自由さにさいなまれ、暫く混沌とした状況が続くと思われまますが、「朝の来ない夜はない」、「出口の無いトンネルは無い」「やまない雨は無い」と申します。いつかは、一定の終息を迎える時が必ず近い内に参ります。

そして、何よりもたいせつな事は、今後私達は、after コロナを見据えた時、クラブのメンバーのつながりを一番に考え、そして大切に参りたいと考えま。その為には、通常例会に加え、例えばオンライン例会や屋外での例会の開催等も視野に入れ、例会の開催方法を工夫し、出来るだけ「顔の見える」機会作りを目指し、皆様方と共にコロナ禍での奉仕活動への突破口と成り得る視点・糸口を見出して頂ければと考えております。そして、コロナ禍がもたらした地球規模の正に大転換期の只中に於いて、恐らく、志木ロータリークラブ創立 50 周年の本年、私達は、正に『歴史の目撃者』『時代の記録者』として、それぞれの皆様方の胸に深く永遠に刻まれ続ける事と思いま。

結びに、次年度、水村雅啓（まさひろ）ガバナーのペッツでのお話に、ロータリーの目的は、「奉仕の理念」を推奨し、育むことに有ると申され、「奉仕の理念」とは、要約すれば、「他人の事を思いやり、他人のために尽くすこと」。奉仕とは、自分よりもほかの人の事を先に考えることと申されました。

是非私達は、ロータリーの目的「奉仕の理念」の理解を共に更に深め、そして、実践していく一年にして頂ければ幸いと考えま。

一年間、役員及び会員の皆様方のご指導・ご支援・ご協力を切にお願い申し上げ挨拶とさせていただきます。

有難う御座いました。



●出席報告 出席向上 委員長 清水良介

会員数44名 出席義務者39名 免除者5名

| | | |
|------|------|--------|
| 本日出席 | 本日欠席 | 本日出席率 |
| 37名 | 4名 | 90.00% |

| | | |
|--------|----------|--------|
| 前々回 MU | 前々回修正出席率 | 平均出席率 |
| — | — | 90.00% |